

# 鍛練の汗

## 第七十七回 卒業証書授与式

第12号  
R8.3.13  
文責  
窪田 智久

3月7日(土)、令和七年度、第七十七回竜北中学校卒業証書授与式を行いました。

多くのご来賓の方々、保護者の皆様、私ども職員、在校生が見守る中、感動の卒業式となりました。中村悠聖さんは、自分の言葉(原稿を見ることなく)で卒業生が歩んだ3年間の振り返り、仲間への感謝をはじめ、自分達に関わってくれた全ての方々への感謝、そして故郷氷川町への思いを心を込めて語ってくれました。卒業生を代表して素晴らしい答辞をしました。また、式の後の卒業生の歌や言葉も心にジーンと響きました。体育館から退場する卒業生が竜北中学校を愛し、母校に誇りをもち、旅立つ姿にまた感動をもらいました。卒業生の今後の活躍を期待しています。



### 2年生立志式

2月20日(金)に2年生は、立志式を行いました。午前中は本校の卒業生で、生成AIなど情報関係の最先端に行く会社を経営される、海外出張やメディア出演など、ご活躍中の本田崇人(ほんだたかと)様に来校していただき、「自立とは」というテーマで講話をしていただきました。「挫折・努力・挑戦」等々自分と向き合ってこられた人生からたくさんのごことを学びました。ちなみに本田さんは、侯崎先生と高校・大学時代を仲良く過ごした同級生だそうです。また、竜北中時代はサッカー部、所属されていて、上田教頭先生の教え子になられるそうです。今回は特別に教頭先生のものまねを披露してくださいました。さらには高橋前校長先生の教え子でもあられるそうです。講話の後、すぐ熊本空港へ移動され、本空へお忙しい中、本当にありがとうございました。



### 卒業生のために

卒業式前日の準備の時の様子です。1年生男子が学年主任の飯田先生から話を聞き、お世話になった卒業生をしつかり送り出そうと、積極的に手を挙げ、準備に励もうとしています。1年生もこの1年間、随分成長しました。

午後は、たくさんの保護者の方々が見守られる中、一人一人がステージ上でこれからの目標や生き方について、堂々と「決意表明」を行いました。いよいよ学校のリーダーとなる2年生の力強く前向きな思いに、今後も大いに期待できるとうれしく思いました。



### 校訓

創造 失敗を恐れずに積極的にチャレンジし切り拓く  
友愛 他者に対して優しさ・思いやり  
鍛練 粘り強く取り組み、心と体を鍛える

学校教育目標  
「夢」の実現へ向け、主体的に学び続ける竜中生  
生徒・地域と共に創っていく学校

# 県学習状況調査の結果から

○県平均との比較では、1年・2年ともに全3教科、県の平均を上回った。  
○特に2年の国語と英語は県平均を大きく上回った。  
△全国平均との比較では、やや下回った教科があった。  
※データをもとに課題解決を図る。

## 1 教科の状況（県平均や全国平均との比較）

学年	教科	県	全国
1年	国語	○	△
	数学	○	○
	英語	○	△
2年	国語	◎	○
	数学	○	○
	英語	◎	△

◎大きく上回った  
○上回った  
△下回った



## 2 学習状況（県平均や全国平均との比較）

項目		1年	2年	県	全国
学習規律	授業に集中できないことがあるか →「一度もない・ほとんどないと答えた割合」	1年	2年	△	△
	1時間の授業中に自分の意見を発表するか →「1回以上・3回以上と答えた割合」	1年	2年	○	○
学習習慣	授業以外で、1週間にどれくらい勉強するか →「ほぼ毎日勉強すると答えた割合」	1年	2年	△	△
		1年	2年	○	○

○心理的安全性のある学級集団づくりの成果は出ている。継続的に取り組む。△学習規律（聞く・話す・書く等）の徹底を図る。  
△学習習慣（主体的な学び）の意欲の向上を図る。

## 避難訓練

2月18日（水）、避難訓練を実施しました。今回は、より実践的に行うため、どの時間に行うのかは予告せず、生徒の状況判断を意識した取組を行いました。想定は、「昼休みに地震が発生し、その後第1理科室から出火（火災）」というものでした。全員が短時間で素早く運動場に避難できました。（昼休み中の訓練ということと、各自の緊張感が少し足りなかったようでしたが）その後、消防署の方からのお話を聞き、消火（水消火器）訓練を行いました。各学年ともアドバイスのあった「ピ・ノ・キ・オー」を意識して上手にできました。



「ピ」ピンを抜く  
「ノ」ノズルを持つ  
「キ」距離をとる  
「オ」レーバーを押し

## 半導体について学ぶ

2月25日（水）に県の事業で、2年生を対象に「半導体」について学びました。企業などから8人の方にお越しいただき、半導体を使った機器など実物を用意していただきました。「聞いたことはあるけれど、そもそも半導体って？」からスタートし、専門的な説明を聞き、その後は各ブースに分かれて実物を見たり、実際に機器を操作したりしました。「ウオー」「すげー」などの声を発しながら目を輝かせていました。日頃にはできない体験となり、技術はますます進化するでしょう。



## ハ図書館 本まつり

2月7日（土）に八火図書館本まつりが開催されました。まず、読書感想文、読書感想面の表彰が行われました。（読書感想文特選4人、入選10人、読書感想文特選2人、入選8人）そのあと、1年生の上田真大さんが代表して「武器より一冊の本をください」少女マララ・ユスフザイの「祈り」を読んで平和の大切さについて素晴らしく内容を発表してくれました。



## 熊日駅伝大会

2月8日（日）には、郡市対抗熊日駅伝大会が行われました。本校からコーチの吉田先生、選手3人（3年生森野天志郎さん、1年生の岩城定之輔さん、東瀬瑛祐さん）が参加しました。吹雪の中、大変なレースになりましたが、出走した岩城定之輔さん、森野天志郎さんは全力を尽くし駆け抜けました。氷川町単独で結成する八代郡チームは、前回大会を約8分短縮し、躍進賞を獲得しました。



## 雪聖さん、2度目の「世界一」

ブラジルで行われた、スケートボード世界選手権において、雪聖さんが世界一になりました。今回も大技（「キックフリップフロントサイド50-50」？）を決め、新聞には、「松本完勝」との文字が大きく載っていました。2度目の「世界一」おめでとう！

